

第137回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和2年10月25日(日) 13時30分～15時00分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 6名
出席委員の氏名 小島 隆雄 中山 智博 木村 敏彦 大橋 民男
堂園 孝美
欠席委員の氏名 島田 貴司
放送事業者側出席 中丸 宗幸 須藤 一郎
4. 議題
 1. 番組編成に関して
 2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容
議 長：出欠席者の確認。
本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。
会社側委員：三密回避の状況は基本的に継続しております。ゲスト出演などに関しましては、県を跨ぐ移動なども自粛いただくなどの対応を継続しております。
委 員：コロナ禍は長期の様相ですから、消毒や手洗いなど、衛生には不断の心掛を続行すべきです。
会社側委員：年末恒例のベートーベン交響曲第9番の演奏会はオーケストラの演奏ビデオで合唱団員の個別練習を行いグループ分けしたビデオ収録の編集によりホールでの公開することになっており計画通りの進行中です。
委 員：新しい演奏会の試みとして期待されておりますね。成功させて下さい。
会社側委員：例年開催されておりましたアカペラサミットは中止となりましたが、応募作品から選ばれた優秀なジングルには表彰状をお渡しして作品は現在放送採用されております。
委 員：生帯で放送中のジングルは良くできていると思います。
会社側委員：なお、タウンニュースの取材がありましたので近日中に掲載されると思います。
委 員：継続して次回の取り組みにも期待しております。
会社側委員：「鎌倉シーサイドステーション」のコーナーに身体障害者福祉協会と日本移植支援協会の枠を設け今月から放送が開始されております。
委 員：活動の内容を理解して自分たちにもできる様々な事柄をイメージさせてくるコーナーだと思います。
会社側委員：送信所周辺の樹木剪定を実施します。台風などへの対応と放送電波への障害を軽減する効果を期待しております。
委 員：送信所に至る道路脇の倒木への対応なども必要だと思いますが。
会社側委員：昨年の台風による倒木の被害は甚大でした。以降の対応は実施されておりますが道路脇樹木の剪定などは継続していただけるよう各関係機関に要望しております。
議 長：本日はありがとうございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日：なし
8. 審議機関の答申または意見の概要の公表：
 - ・公表の方法：①自社放送 ②事務所への備置き
③自社ホームページ (<http://kamakurafm.co.jp>) への掲載
 - ・公表の内容：番組審議会の議事録
 - ・公表年月日：令和2年11月1日
9. その他の参考事項：なし